



## 1996年度大学公開講座

|       |   |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: jpn<br>出版者:<br>公開日: 2017-07-07<br>キーワード (Ja):<br>キーワード (En):<br>作成者: 石澤, 真紀夫<br>メールアドレス:<br>所属:       |
| URL   | <a href="https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/9242">https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/9242</a> |

## 1996年度 大 学 公 開 講 座

本年は、かねてからの懸案であった公開講座の複数化が実現し、2本が実施された。それぞれのテーマと期日は次の通りである。Ⅰ. 「自然と文化の海外探訪 ― 異郷の地の不思議を求めて ―」、6月5日(水)～7月10日(水)と、Ⅱ. 「ニューメディアを楽しく学ぶ“情報”講座」、6月10日(月)～6月14日(金)であり、いずれも18時30分から始まり、20時30分終了であり、充実した内容に時間が過ぎるのも意に介しない熱心な市民の姿が多く見られた。

Ⅰ. 「自然と文化の海外探訪」のねらいは、各講師が異郷の地の自然や文化を海外の学術調査や研修などの成果を多面的に紹介し、人々が集い、生活を営むところの自然と、それに育まれた文化を通して、現代の都市文化が忘れかけているものを探る契機とするものである。

各回の柱立てと講師は次の通りである。

- |     |                  |       |    |            |
|-----|------------------|-------|----|------------|
| 第1回 | ヒマラヤからのカラコルムへ    | 植物と風土 | 講師 | 芳賀 卓       |
| 第2回 | 日付変更線の島トンガと貝のふしぎ |       | 講師 | 山口 義寛      |
| 第3回 | ドイツの森とメルヘン       |       | 講師 | 安高 誠吾      |
| 第4回 | エジプトに悠久の美を求めて    |       | 講師 | 福山 博光      |
| 第5回 | 北方の少数民族と自然の造形    |       | 講師 | 百瀬 響・油川 英明 |

参加者は29名で、各講師が写したスライドや資料をOHPで拡大投映して説明したり、貴重な実物資料やプリントなどを駆使して興味深い内容が披露された。

本講座についての市民の反応を紹介させていただく。

「大変わかりやすく興味深いものでした。ビデオ・スライドの利用は良かったと思います。」「世界が開かれた感じで大変よい機会を有り難うございました。2時間という限られた短い時間の中で先生も苦心されたことと思います。もう少し時間が欲しいと思います。」「今の自分には、時間もお金もないので、この教室で未知の世界の一端をうかがえたのが嬉しかった。」「ヒマラヤ旅行記がとても興味がありました。また、エスキモー一人に対する保護対策の話が面白かった。氷の話はさらに良かった。」

Ⅱ. 「ニューメディアを楽しく学ぶ“情報”講座」のねらいは、現在の社会は「情報化」に向け加速しており、それは「革命」ととらえることができる。この流れに「参加する」「しない」の選択肢は成り立たない。参入に「早い」「遅い」の違いがあるだけであり、ニューメディアの圧倒的な強力さ・豊かさはこれまで果せなかった多くの課題を解決するものであることを「ニューメディアを明るく元気で楽しむ」というスタンスで認識して欲しいというものである。

各回の柱立てと講師は次の通りである。

- |     |                           |  |    |             |
|-----|---------------------------|--|----|-------------|
| 第1回 | 「インターネット」って何だ             |  | 講師 | 古村 孝志       |
| 第2回 | あっと驚く「国際テレビ会議(Cu-See-Me)」 |  | 講師 | 村端 五郎       |
| 第3回 | 電脳回覧板プロジェクト「西岡三条七丁目」      |  | 講師 | 吉村 匠        |
| 第4回 | 「インターシティー」で楽しく暮らす         |  | 講師 | 武田 亘明       |
| 第5回 | いまどきの「コンピュータ」             |  | 講師 | 古村 孝志・村端 五郎 |

参加者は28名で、講義の外に実際に自分でパソコンを操作し、インターネットでホームページを開いたり活気のある楽しさ一杯の講座であった。

本講座についての市民の声は次のようなものである。

「とにかく一人一台コンピュータがあたって、初日から好きなところにアクセスしていいなんて、信じられないくらいステキな講座でした。受講者のレベルがバラバラなものよかったです。」「インターネットについて、楽しく学ぶことができました。単なる紹介ではなく、限らない可能性を感じた。」「今回の講座を受講したのをきっかけに、パソコンをボーナスで買おうと決心しました。」「もっとメディアにさわってみたいと思いました。もう少し長期間でもよいのでは、講師の先生の進め方も最高、本当にすばらしい公開講座でした。また、ぜひ参加してみたいと思います。」本年度は他に放送講座(ラジオ)「ふだん着の人権」のスクーリングが、本学に於いて、11月21日(進藤貴美子)、11月28日(佐藤克之)、12月12日(村田文江)の日程と講師によって実施された。なお全体講師は相内俊一であり、いずれも好評であった。

(石澤真紀夫)